

## 東北電力(株)東通原子力発電所から図書の寄贈



目録を手渡す金澤所長(右)

10月28日、東北電力(株)東通原子力発電所 金澤定男所長が役場行李舎を訪れ、「読書を通じた子供たちの健全な心身の育成に微力でもお役に立てれば」と、東通小・中学生を対象とした図書72冊を東通村へ寄贈されました。

同社は、次世代を担う子供たちにエネルギー・や環境への関心を深めてもらうことを目的として、「原子力の日(10月26日)」や「電気記念日(3月25日)」にちなんだ図書寄贈を続けています。

寄贈は今回で32回目となり、合わせて5,680冊にのぼる図書が、子供たちの学習に役立てられています。



この街路灯の寄贈は、これまで両社が「明るい街づくりに向けた取り組みと安全・防犯に寄与したい」との考え方から、自治体に対して行ってきたものです。今回、平成23年3月11日の震災以降4年ぶりの寄贈となりました。

寄贈式では、両所長から「地域社会の明るい街づくりのため活用してください」と、相沢所長から街路灯12基と、中沢所長から取付工事一式の目録が、それぞれ越善靖夫村長に手渡されました。

今回寄贈された街路灯は、村内の未整備箇所に設置し、村の安全・防犯の為、有効に活用します。

11月5日(水)、東北電力(株)むつ営業所(相沢利之所長・写真上段)と(株)ユアテックむつ営業所(中沢正光所長・写真下段)から、村へ街路灯が寄贈されました。

この街路灯の寄贈は、これまで両社が「明るい街づくりに向けた取り組みと安全・防犯に寄与したい」との考え方から、自治体に対して行ってきたものです。今回、平成23年3月11日の震災以降4年ぶりの寄贈となりました。

寄贈式では、両所長から「地域社会の明るい街づくりのため活用してください」と、相沢所長から街路灯12基と、中沢所長から取付工事一式の目録が、それぞれ越善靖夫村長に手渡されました。

11月12日(水)、青森市の「青森市民ホール」において、第53回青森県統計大会が開催され、長年にわたり各種統計調査の調査員として従事されている5名の方が表彰を受けました。

式典では古川正人さん(写真右)と相内雅勝さん(写真左)が出席し、相内さんは青森県統計協会協会長表彰の受賞者代表として登壇。三村申吾知事から直接表彰を受けました。

今後とも統計事業発展のため、ご協力下さるようお願いいたします。表彰されたみなさん、本当におめでとうございます。

## 長年の従事が表彰される~第53回青森県統計大会~



### ◎青森県知事表彰

弓 勝彦(石 持)、古川 正人(石 持)

### ◎青森県統計協会協会長表彰

吉田 武美(尻 労)、田中 鉄浩(白 糜)

相内 雅勝(老 部)